

令和8年6月19日
山梨県森林環境部大気水質保全課
課長 野中 俊宏
電話 055-223-1511 (内線 6400)

報道関係者各位

リニア工事発生土仮置き場(早川町)の地下水からの セレンの検出原因に関するJR東海の報告について

令和6年3月にリニア中央新幹線掘削工事の発生土仮置き場(早川町塩島地区(南))において、地下水から環境基準値を超えるセレンが検出された件について、JR東海から原因究明結果の報告書が提出されましたので、お知らせします。

なお、本報告書は、令和6年7月に公表^{*}した原因究明結果の経過報告以降、JR東海において実施されてきた調査が完了したことを受け、一連の報告書として取りまとめたものです。

※令和6年7月11日に報道機関向けに情報提供(プレスリリース)を行っております。

1 JR東海からの報告書(詳細は別添報告書をご参照ください。)

○提出日 令和8年6月18日

○原因究明結果

- ・調査の結果、発生土仮置き場の設備に異状は認められず、周辺環境調査においても工事による影響は確認されなかった。
- ・このため、セレンの検出は、発生土仮置き場の工事に起因するものではないと結論づけた。

○主な調査内容(経過報告済の調査内容を除く)

- ・遮水シートは損傷等がなく、健全な状態であった。
- ・雨水送水ポンプの能力は、想定される水量に対して十分であった。
- ・地下水水質検査の結果、工事による影響は認められなかった。

○今後の対応

- ・原因究明調査を終了する。
- ・地下水の水質調査は継続し、環境影響評価手続きにより公表していく。

<JR東海の問い合わせ先> JR東海 環境保全事務所(山梨) 055-236-7051

2 県の今後の対応

- 引き続き、JR東海に対し適切な環境対策の実施を求めてまいります。
- 地下水検査結果の県ホームページでの情報発信は終了します。